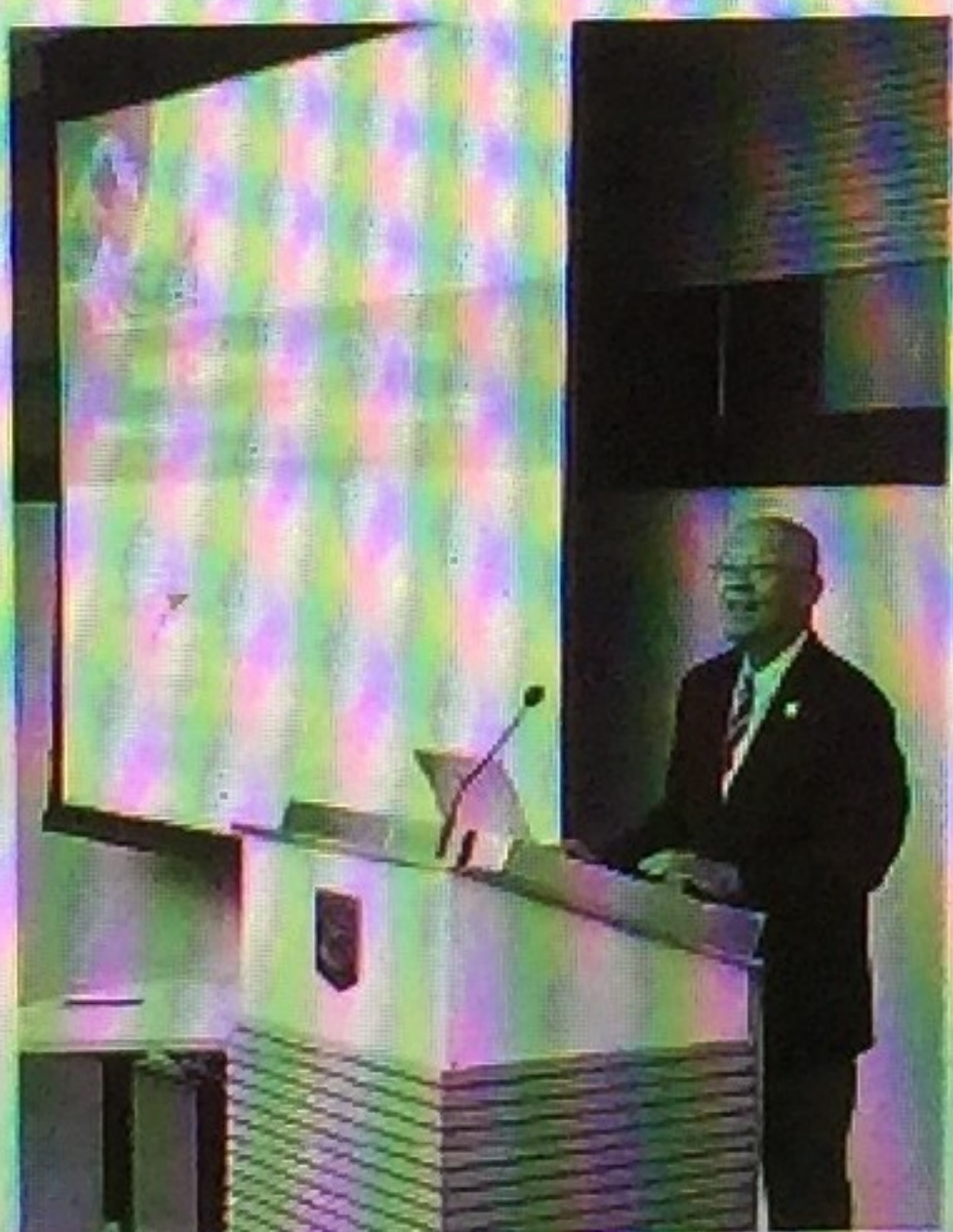


新たな... 求め... 振興... 増... 求... シ... 焦... ス... を... 品... 課... 組

国際海運経済学会（I 合研究所の柴崎隆一氏、
AME）は23日から26日 石黒一彦・神戸大院准教
まで、マレーシアの首都 授が中心となり誘致チー
クアラルンプールで20 ムを結成。これまで活動
15年大会を開き、21日と進めてきた。
の理事会で25回目の記念 理事会では、IAME
大会となる2年後の17年 名誉会長でアントワーブ
大会の開催地を京都に決 大教授も兼務するテオ・
定した。最終日の総会で ノッテホーム大連海事大
正式発表した。
日本は大会招致に向け に加わり、篠原氏と競合
篠原正人・東海大教授を 国だったブラジル代表が
筆頭に、古市正彦・京大 誘致プレゼンテーション
院教授、国土技術政策総 を実施した後、開催地の

国際海運経済学会

25回目の記念大会 17年開催地は京都に



プレゼンテーションを
行う篠原教授

審議が行われた。審議の
結果、全会一致で京都で
の開催が決まった。
日本大会は17年6月に
京都で開く予定。海運・

の海運・物流関連学会の
国際化推進の起爆剤とし
たい。実務家にとっても
世界の海運・港湾・海事
関連の最新の研究や情報
を手に入れる機会であ
り、ぜひ参加・協力をお
願いしたい」と述べた。
IAMEはオランダの
研究者を中心に、1999
0年代初めに設立された
海運・港湾・海事関連の
学会。現在では2つの学
術誌と連携するなど海運
や港湾に関する代表的な
国際学会に発展した。
会長は国連貿易開発会
議（UNCTAD）貿易
円滑化セクション・チー
フのヤン・ホフマン氏が
務め、会員数は個人会員
約500人、団体会員20
以上で、クアラルンプー
ル大会の参加者は約18
0人（主催者発表、非会
員含む）だった。16年の
大会は独ハンブルクで開
かれる。